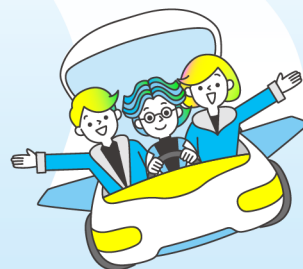


みらいチャレンジEXPO

—自分たちの未来へのチャレンジを考えるきっかけに—

持続可能な未来に向けて、
企業・団体の「今」のチャレンジを参考に、
自分たちなりに「未来」へのチャレンジを考える
きっかけを提供するプログラムです。



プログラムの概要

- 対象：中学校（1～3年生）
- 教科：総合的な学習の時間

プログラムのねらい

- 持続可能な未来に向けて大切なキーワードと、その具体例として企業・団体の取組を知る。（知識・技能）
- 未来に向けて、自分はどんなことを大切にしたいか、自分なりの考えをもつことができる。（思考・判断・表現）
- 未来創造を自分事として捉え、互いの思いや考えを共有しようとする。（学びに向かう力、人間性）

- 構成 以下の4コマを基本とします。各学校の指導計画に合わせてアレンジして活用することが可能。

1コマ目

導入・グループリサーチ

みらいチャレンジEXPOに行く前の準備

1 未来を考える（5分）

「こんな未来だったらいいな」「こんな問題、解決しているといいな」などを話し合う。
・ワークシート

2 グループ 分担して、コース別にパビリオンを調べる（45分）

・webサイト教材 ・ワークツール「パビリオン紹介スライド」 ・ワークシート

生徒は1人1台
端末から
アクセス



2コマ目

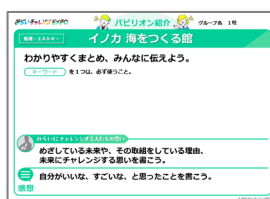
共有

3 全体 各コースから発表し、それぞれパビリオンを紹介する（50分）

他のコースの発表を聞いて、
興味をもったことをメモする。

・ワークシート

★ワークツール「パビリオン紹介スライド」を提示しながら、
全体共有することを想定。



・ワークツール「パビリオン紹介スライド」



3コマ目

個人 リサーチ

4 個人 自分が興味をもったパビリオンを調べる (25分)

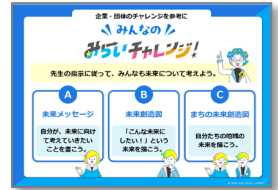
自分が気になるテーマや、発表を聞いて興味をもったパビリオンを自由に調べる。

webサイト教材を参考に考える

5 自分のチャレンジを考える (25分)

各学校の授業計画に合わせて、
自分なりのチャレンジを考える。

・ワークツール
「みんなの未来チャレンジスライド」



4コマ目

共有・ ふりかえり

自分の未来チャレンジを発表する (45分)

各学校の授業計画に合わせて、発表・共有方法などは、
アレンジして実施することが可能。

例) クラス発表



6 ふりかえり (5分)

未来について考えたことのふりかえりや、未来に向けて自分が大切にしたいと思ったことを書く。

・ワークシート

教材

ティーチャーズガイド



webサイト教材



※URLの有効期限
は年度末です。

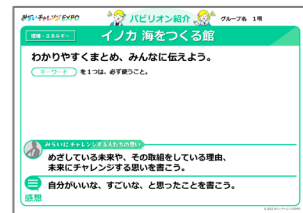
ワークシート

(A3 表裏 PDF、モノクロ出力も想定したカラーデータ)



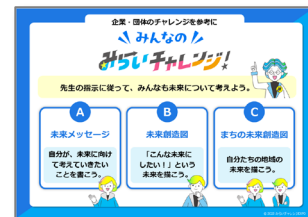
ワークツール

●パビリオン紹介スライド(PPTデータ)



グループ
で使用

●みんなの未来チャレンジスライド(PPTデータ)



個人
で使用

企業・団体の今のチャレンジが集まる

みらいチャレンジEXPO



- 2025年度の教材は、22の企業・団体の取組を5つのテーマで紹介。
- 各テーマごとに、未来をつくるために知っておきたいキーワードを10個準備。
- その具体例を、企業・団体のパビリオンとして、わかりやすく紹介。

